
資料 5

ご意見いただきたい点

概況

<気候変動の影響等>

- 国内では気候変動による影響が顕在化し、水害が激甚化
- 国外でも近年大規模な水害が頻発

<企業の気候関連開示>

- 物理的リスク評価（以下、リスク評価）を実施している大多数の企業が自然災害として水害（洪水）を対象にリスク評価を実施
- TCFD提言では洪水を含むリスク評価の具体的な手法が明確に定められていない
- 企業のTCFDレポート等ではリスク評価手法や前提条件が必ずしも明らかでない
- 企業の気候変動への対応を投資家にわかりやすく示すため、浸水対策や被害軽減額等を定量的に評価している事例あり
- 国土交通省の水害リスク情報（浸水想定区域図等）や被害額算定手法（治水経済調査マニュアル等）を参照し、リスク評価している事例あり

⇒企業のリスク評価をサポートする観点から手引きを作成

ご意見いただきたい点

- 企業のリスク評価はどうあるべきか／何が求められるか
- 企業がリスク評価に取り組むため、手引き作成の際に留意すべき事項は何か
(分かりやすさ／信頼性・客観性／開示の質と量の充実)
- その他、手引きにおいて示すべき事項など